

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2004-92964 (P2004-92964A)
 【公開日】平成 16 年 3 月 25 日 (2004.3.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-012
 【出願番号】特願 2002-252697 (P2002-252697)
 【国際特許分類第 7 版】

F 2 4 C 7/02

H 0 5 B 6/12

H 0 5 B 11/00

【F I】

F 2 4 C 7/02 5 0 1 B

H 0 5 B 6/12 3 0 2

H 0 5 B 11/00 B

【手続補正書】
 【提出日】平成 16 年 7 月 22 日 (2004.7.22)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】請求項 1
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【請求項 1】

発熱体、該発熱体等を制御する制御部、前記発熱体や制御部に電力を供給する主電力供給体を備えた本体ケースと、非磁性材からなり本体ケースの上面を覆うトッププレート及び該トッププレートを保持する枠体からなる天板組立体とによって構成され、流し台等に載置又は組み込まれる誘導加熱調理器と、

加熱室、高周波加熱発生体、該高周波発生体等を制御する制御部及び前記高周波加熱発生や制御部に電力を供給する主電力供給体を備えた本体ケースからなる高周波加熱調理器とを有し、

該高周波加熱調理器を前記誘導加熱調理器に近接して前記流し台等の上に載置すると共に、前記高周波加熱調理器と前記誘導加熱調理器とを電気的かつ機械的に一体に結合したことを特徴とする誘導加熱調理器と高周波加熱調理器とからなる加熱調理器。

【手続補正 2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 1 2
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0 0 1 2】

【課題を解決するための手段】

(1) 本発明に係る加熱調理器は、発熱体、該発熱体等を制御する制御部、前記発熱体や制御部に電力を供給する主電力供給体を備えた本体ケースと、非磁性材からなり前記本体ケースの上面を覆うトッププレート及び該トッププレートを保持する枠体からなる天板組立体とによって構成され、流し台等に載置又は組み込まれる誘導加熱調理器と、加熱室、高周波加熱発生体、該高周波発生体等を制御する制御部及び前記高周波加熱発生や制御部に電力を供給する主電力供給体を備えた本体ケースからなる高周波加熱調理器とを有し、該高周波加熱調理器を前記誘導加熱調理器に近接して前記流し台等の上に載置すると共に、前記高周波加熱調理器と前記誘導加熱調理器とを電気的かつ機械的に一体に結合したも

のである。